

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 北海道千歳市立末広小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒066-0034

北海道千歳市富丘2丁目6番2号

E-mail : es-suehiro.b@ed.city.chitose.hokkaido.jp

Website : http://www.city.chitose.hokkaido.jp/ed/suehiro/index.html

児童生徒数：男子 257名 女子 215名 合計 472名

児童・生徒の年齢 7歳～12歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育 (ESD) (国際理解 世界遺産 平和・ 人権 環境 気候変動
生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 その他 ())
 そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

本校のアイヌ文化学習では、「自然、命を大切にする心、生き方を学ぶ」ことを全体の目標としています。全学年を通して系統的に学習していくことにより、子どもたちは、アイヌ文化を自然に受け入れ体験していくこととなります。子ども達はアイヌ文化の伝統文化を楽しんで体験していく中で、自然の一部である人間が、自然と共生しつつ持続可能な社会を作っていかなければならないことを学んでいくのです。

【各学年のねらい】

1年生～学校のチセを探検しながら、アイヌ文化学習の見通しを持つことができる。また、アイヌの人たちについて知り、遊びや歌、踊りを通して、表現することの喜びを持つ。

2年生～身近にある自然物を使ってアイヌの遊び道具を作り、みんなで楽しく遊ぶことができる。
アイヌの歌や踊りを知り、表現することに喜びを持つことができる

3年生～サケ漁などの体験を通してアイヌの人たちのくらしの工夫や苦勞がわかる。

4年生～昔のアイヌの人々が食べていたものを再現し、当時の様子を考えながら、イナキビを栽培し、イナキビ団を作ることができる。

5年生～地域の自然を素材とし、伝統的な技術の生かされた生活用具などを作ることにより、アイヌの人たちの知恵や工夫を感じることができる。

6年生～ムックリ作りやアイヌ民族の歴史学習を通して、アイヌの人々の様子がわかる。6年間の学習をまとめることができる。

【各学年の学習内容】

1年生～10時間

チセ探検、アイヌの歌（ウポポ）、遊び（チレクトトフ）、絵本の読み聞かせ

2年生～10時間

アイヌの踊り（ホリッパ）、遊び（ク・アイ、カリプ）と遊び道具作り

3年生～20時間

アイヌ語地名とくらし、サケ漁、サケの解体、アイヌのサケ料理

4年生～20時間

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ
記載をお願いします。

実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。

アイヌ文化学習を計画するにあたり末広小学校で大切にしてきたこと

①伝統文化を学ぶには、文献などからだけでなく本物から学ばなければならないということ

②アイヌ民族の生活文化などの本物に触れ、そのすばらしさをつたえること

③地域の人から学び、見せるための文化ではなく伝えられてきた文化から学ぶこと

④体験を重視して学習すること

実施テーマに関連した研究旅行の実施。

6年生修学旅行「ポロトコタン」訪問

他国の学校との交流や相互協力の実施。(交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。)

国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な10年を記念する取組の実施。(国際母語の日、国際天文年、識字の10年など)